


平成 21 年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域事業】
の優良事例を選定しました。

平成 21 年度に「地域発 元気づくり支援金」の交付を受けて南信州地域で実施された 128 事業の中から、事業成果や他地域への波及効果などが特に優れ、今後の地域づくりのモデルとなる優良事例 7 事業を選定しました。

1 選定事業

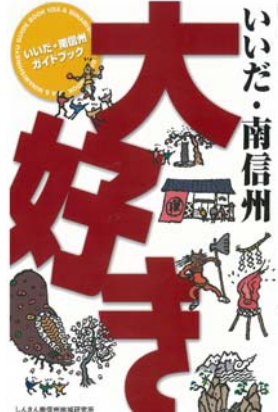
◎知事表彰（1 団体）

◆天空の里下栗の景観展望台(ビューポイント)整備事業
【下栗自治会(飯田市)】

事業内容	<p>下栗の里の景観を一望できるビューポイントまでの遊歩道と展望台を地域住民自らが整備し、観光資源の活用や地域活性化に向けた取り組みを行った。</p> <p>・事業費(支援金額):1,198 千円(728 千円)</p>	
◎選定のポイント	<p>地域住民の共同作業により歩道を整備し、より多くの観光客が景観を楽しめる機会を提供し、地域活性化を図ったことが高く評価でき、住民直営施工のため費用対効果が高い。</p>	


◎地方事務所長表彰（6 団体）

◆「南信州の魅力」発掘・加工・発信事業
【しんきん南信州地域研究所(飯田市)】

事業内容	<p>自らの地域に誇りと愛着を持ち、持続可能な地域社会実現に向けたネットワーク形成を図るための交流会を開催するとともに、南信州本「いいだ・南信州大好き」を編集し、地域の誇りの発見とそれを外部に向け情報発信した。</p> <p>・事業費(支援金額):1,507 千円(1,507 千円)</p>	
◎選定のポイント	<p>南信州の魅力をあらためて発見する機会を提供し、さらに地域外への情報発信を行うことで、交流等のきっかけとしていること、また、情報が網羅的であるが表面的ではなく質が高く完成度が高い点が評価できる。</p>	


◆伝統文化こども教室・こども音頭取り育成事業

【新野高原盆踊りの会（阿南町）】

<p>事業内容</p>	<p>新野の子供たちが地域の歴史・民話・祭りの由来などの学習や民俗芸能を習い参加することにより郷土を愛する心を育て、民俗芸能を次の世代に伝える取り組みを行った。 ・事業費(支援金額):439千円(196千円)</p>	
<p>◎選定のポイント</p>	<p>地域の子供たちが古くから伝承されている祭りの学習・実践を行う機会を提供するとともに、地域の高齢者が講師となることによる世代間交流が促進されたことが評価できる。</p>	


◆環境モデル都市選定記念イベント第1回「竹宵まつり百万人のキャンドルナイト in 南信州」

【百万人のキャンドルナイト in 南信州実行委員会（飯田市）】

<p>事業内容</p>	<p>飯田市の「環境モデル都市」選定を機会に、これまで各地で行われていたライトダウンイベントを、より地域の人々に影響力を持つイベントとして定着させるため、広範な団体による実行委員会を組織し、りんご並木をメイン会場に「竹宵まつり百万人のキャンドルナイト in 南信州」として統一行的に行った。 ・事業費(支援金額):2,355千円(1,800千円)</p>	
<p>◎選定のポイント</p>	<p>統一的にイベントを開催したことで、南信州地域の住民の温暖化防止に向けた意識を高めたことと街の賑わいの創出に貢献したことが評価できる。今後、更なる普及のため、環境問題を考えさせるイベントとして南信州全体を巻き込んでの活動が期待される。</p>	


◆農商連携による地元産良質小豆を使い南信州和菓子作り事業

【飯田下伊那菓子組合（飯田市）】

<p>事業内容</p>	<p>地元産材料による菓子作りに必要な小豆の生産拡大及び品質向上に向けて、小豆自動選別機を導入して選別作業の効率化を図り、農商が連携して遊休農地の解消と小豆の地産地消を推進した。 ・事業費(支援金額):1,620千円(1,080千円)</p>	
<p>◎選定のポイント</p>	<p>小豆生産農家が増加し遊休農地減少につながるきっかけとなるとともに、地元産の良質な小豆を確保できるようになり、お練祭りの際には確保した小豆を使用したお菓子を販売し、地域活性化の一助となったことが評価できる。また、農・商連携のリーディングケースとして発展が期待できる。</p>	

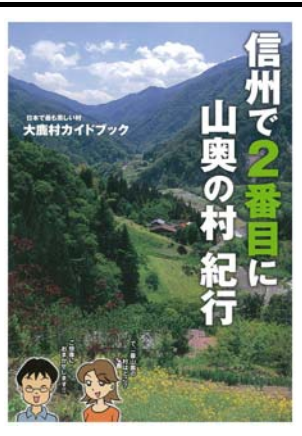
◆南信州おやまのお肉普及推進事業

【飯伊連合猟友会（飯田市）】

<p>事業内容</p>	<p>南信州地域の美味しいジビエ料理を食べられる店や手軽に野生獣肉を購入できる店を紹介したパンフレットを作成し、駆除動物の食肉利用の推進を図り、併せて捕獲に従事している人の意欲を高めた。 ・事業費(支援金額):984千円(820千円)</p>	
<p>◎選定のポイント</p>	<p>飯田下伊那地域のジビエ料理を取り扱っている飲食店の紹介やジビエのレシピを紹介することで、ジビエを広く周知させたことが評価でき、また県内のみならず都市圏へも配布したことによる波及効果が期待できる。</p>	

◆「不便さを楽しもう・未来のために」

【大鹿村観光協会（大鹿村）】

<p>事業内容</p>	<p>村を訪れる人に「不便さを楽しみ味わう」癒しの時間を体験してもらうため、村のおすすめスポットや歴史・自然、人々の暮らしを掲載し、南信州大鹿村の知名度向上につながるガイドブック(「信州で2番目に山奥の村紀行」)を作成、配布した。 ・事業費(支援金額)1,945千円(1,640千円)</p>	
<p>◎選定のポイント</p>	<p>地域住民の協力を得て、単なる見どころの紹介にとどまらず、地元ならではの情報や人々の声を掲載し、また村の歴史にも触れ大鹿村の魅力を地域外に向けPRしていることが評価できる。</p>	

※事業の選定にあたっては、「地域発元気づくり支援金南信州地域選定委員会」からご意見をいただきました。

2 表彰及び発表会の実施

下記のとおり、今回選定された事業の表彰と事例発表会を開催して、事業の内容や成果をご紹介します。

また、県の広報などを通じて、広く事業の紹介をしていきます。

記

1 日時 平成22年11月22日(月)13:30~16:00

2 場所 飯田合同庁舎講堂

3 内容 優良事例の表彰

優良事例発表会

記念講演:松本大学総合経営学部 白戸洋教授

※詳細は改めてお知らせします。

下伊那地方事務所地域政策課企画振興係

課長:熊谷 和史

係長:久保 友二 担当:湯本 健一

電話:0265-53-0401 (直通)

FAX:0265-53-0404

E-mail:shimochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp